

3月の運航状況について

- ・ 平均搭乗率は83%、利用者数は67,000人、定時運航率は86%

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、就航初月となる3月の運航状況を発表しました。

- ・平均搭乗率: 83%*
- ・利用者数: 67,000人*
- ・定時運航率: 86%*

Peach代表取締役CEOの井上は「就航から1ヶ月、当初の予想を上回る多くのお客様にご搭乗いただきました。今後も365日低運賃でお客様の期待にお応えいたします。また、3月28日の運航トラブルではご搭乗、ご予約いただいたお客様にご迷惑をお掛けし、大変申し訳なく思っております。早速、手順の見直しや、従業員への再教育を行いました。今後も引き続き全社を挙げて運航品質の向上に取り組む所存です」と述べています。

なお、Peachでは初の国際線となる大阪(関西)=ソウル(仁川)線を5月8日(火)に就航するのを皮切りに、7月には大阪(関西)=香港線、9月末には大阪(関西)=台北線に就航するなど、今後も積極的に路線を展開してまいります。

*数値はいずれも速報値につき概数です。定時運航率は出発における遅延 15分未満の数値です。

Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的な LCC として、2012年3月、関西=福岡、札幌(新千歳)、長崎線、4月には関西=鹿児島線を開設しました。5月には初の国際線となる関西=ソウル(仁川)線を開設するほか、7月に香港線、9月に台北(桃園)線を開設します。また、2012年7月以降に関西=沖縄(那覇)線の開設を計画しています。航空における新たな価値や選択肢を生み出し、成長著しいアジア市場の需要を開拓することで、アジアと日本の新たな架け橋となることをビジョンとし、日本各地および日本とアジアを結ぶ新たな航空ネットワークを創造します。安全を大前提として、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365日低運賃を提供することをミッションとしています。

ウェブサイト:www.flypeach.com

Facebook ページ: www.facebook.com/peach.aviation

YouTube 公式チャンネル: www.youtube.com/user/PeachAviation

LCC とは:Low Cost Carrier (ローコストキャリア)の略で、業務の効率化により、コストを削減して、手頃な価格のフライトを提供する航空会社の総称です。